

# 石狩市立石狩八幡小学校

## 【総合的な学習の時間、社会、理科】

### ■ 地域住民・関係機関の協力による漁業体験活動

★活動に関連する目指す子ども像



「ふるさとのよさや課題を知り、自分の考えや行動に生かそうとする子ども」

#### □ 活動の概要



「地域の豊かな自然に親しみ、理解を深める」「ふるさとへの愛着や誇りを育む」、「持続可能な社会の担い手としてふるさとに生きようとする姿勢を育てる」ことをねらいとして、第4学年の総合的な学習の時間に、石狩川流域の自然環境や漁業について体験活動を実施しています。

#### □ 活動の具体

- ・地域の漁師の協力を得て、石狩湾新港にある作業場を訪問し、網にかかった魚を外す「網外し」の漁業体験活動を行っています。
- ・魚の感触に驚いたり、種類や大きさを確かめたりするなど、直接、魚に触れる体験を通して、漁業への興味・関心を高めながら学習しています。

#### □ 教育課程上の工夫

- ・総合的な学習の時間において、SDGsの視点である「目標14 海の豊かさを守ろう」を関連付けた指導計画を立てています。
- ・総合的な学習の時間では、第3学年「石狩鍋づくり」、第4学年「漁業体験学習」、第5学年「海浜植物調査」を行い、系統的な学びにするとともに、理科「身近な自然の観察」、社会科「水産業における食糧生産」と石狩川やサケの生態との関連を図るなど、環境問題について学びを深めることのできる指導計画になるよう工夫しています。